

# 平成26年度 事業報告書

社会福祉法人

鎌ヶ谷市社会福祉協議会

## 平成26年度 事業報告

少子高齢化、人口減少、生活困窮者の増加など地域社会や家庭の機能が急速に力を失い、さまざまな福祉課題、生活課題を生み出す状況になっています。

本会は、地区社会福祉協議会、ボランティア団体、自治会などと共に地域に生じている課題に着目した、地域福祉活動を推進いたしました。

高齢者や障がい者の方々が、安心して、自立した地域生活を送るために必要な支援として、日常生活自立支援事業を市単独で着手しました。また、判断能力が不十分な方を法律的に保護し支えて行く、成年後見制度講演会を市内2地区で行い啓発に努め、成年後見相談会を市内3地区で実施しました。

生活困窮者世帯に対しての支援としては、生活福祉資金貸付を通じて自立した生活に向けての支援に努めました。

また、第19回鎌ヶ谷市社会福祉大会の開催並びに厚生労働省の指針に基づき社会福祉法人会計「新会計基準」への移行を実施いたしました。

平成26年度に実施した事業につきましては、下記のとおりです。

### 1 法人運営

#### (1) 会務運営

##### ◎理事会

第1回 平成26年5月15日(木)

- ・平成25年度事業報告について
- ・平成25年度一般会計及び特別会計決算について
- ・評議員の同意について

第2回 平成26年5月28日(水)

- ・会長、副会長の選任について
- ・評議員の同意について

第3回 平成26年12月16日(火)

- ・鎌ヶ谷市福祉作業所友和園運営規程の一部改正について
- ・職員給与規程の一部改正について
- ・第19回鎌ヶ谷市社会福祉大会表彰者の決定について

第4回 平成27年3月17日(火)

- ・平成27年度事業計画案について
- ・平成27年度予算案について

◎評議員会

第1回 平成26年5月22日(木)

- ・平成25年度事業報告について
- ・平成25年度一般会計及び特別会計決算について
- ・理事及び監事の選任について

第2回 平成27年3月25日(水)

- ・平成27年度事業計画案について
- ・平成27年度予算案について

◎内部監査 平成26年5月9日(金)

- ・平成25年度事業報告
- ・平成25年度会計決算諸表

(2) 社協会費の納入状況

①一般会費	9,824,961円(28自治会)
②法人会費	445,000円(92件)
③施設・団体会費	196,500円(52件)

合計 10,466,461円

○自治会へ福祉事業費として、2,440,000円を支出し、地域活動の推進に寄与した。

(3) 援護事業と福祉団体等への支援

- ・市内に災害が発生したため、8件に対し見舞金を交付した。(①火災による全焼3件、半焼2件(内、火災による死亡1件)②台風による床上浸水2件)
- ・法外援護費(帰宅旅費)を7名に払出した。
- ・民生委員児童委員協議会事務局として、会務の運営、専門部会活動への協力及び関係行政等機関との連絡調整を進めるなど民生委員活動を支援した。また、遺族会の会務運営に協力した。
- ・民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会等、福祉関係団体に469,000円を助成し、その活動を支援した。
- ・市内全小中学校(14校)に福祉活動助成金として、一校当たり、50,000円を助成し、福祉教育(校内環境美化、高齢者との交流、福祉募金活動等)の支援に努めた。
- ・福祉健康フェアの開催に協力した。
- ・すまいる祭りの開催。

## 2 地区社会福祉協議会事業

地域福祉活動の中核的組織として、高齢者から子どもまでの地域住民を対象とした事業を、6地区ごとに広報、ふれあい交流、在宅福祉、ボランティア育成などの各委員会を中心に展開した。

### ○ 中央地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まごころ」（約5,800部）を年2回発行。</li> <li>・地区社協活動の内容展示パネルを作成し、啓発に努めた。</li> </ul>
ふれあい交流	茶話会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70歳以上の方を対象に、健康指導・体操、ゲーム、成田山新勝寺へのバス旅、「新年会」ではコスモスの会による大正琴を鑑賞した。 (年6回延べ242名参加)</li> </ul>
在宅福祉	お年寄りとの交流会 介護予防教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者(一人暮らし)の方を対象に、4つの地域で各援護グループの協力を得て、交流会を8回実施した。(延べ447名参加)</li> <li>・地域の方を対象に健康体操やウォーキングを実施した。(年3回延べ144名参加)</li> </ul>
ボランティア育成	鎌ヶ谷中学校JRC委員会と地域の方との交流会 ボランティア研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌中青健館にて、百人一首・折り紙工作をして交流を図った。(48名参加)</li> <li>・運営委員を対象に中央消防署にて「普通救命講習」、筑波宇宙センターへバス研修、「タッチケア」の講習会を実施した。 (年3回延べ74名参加)</li> </ul>

実行委員会	ふれあいサロン	<ul style="list-style-type: none"> <li>月に一度、地域のお年寄りや小さなお子さん連れの親子など、誰でも気軽に集える場所をということで、中央公民館学習室3にてサロンを開催した。(年12回延べ310名)</li> </ul>
-------	---------	---

◎見守りパトロール <通年、4委員会でも月に実施した。>

◎鎌ヶ谷中学校の行事招待状配布を協力した。

○ 中央東地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙 福祉健康フェア ホームページ運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おもいやり」(5,500部)を年2回発行。</li> <li>パネル展示を行った。(地区社協活動を紹介)</li> <li>ホームページを試験的に開始した。</li> </ul>
ふれあい交流	運営委員研修会 地区ふれあい祭り「演芸会」 「クリスマス会」 研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス研修「本所防災館」「東京都慰霊堂」(36名参加)</li> <li>高齢者、障がい者を対象に漫談・太鼓・詩吟等で交流会を行った。(164名参加)</li> <li>高齢者、障がい者を対象に手づくりパーティを実施した。(235名参加)</li> <li>「やさしく学ぶ認知症講座」を開催した。(79名参加)</li> </ul>
在宅福祉	介護予防教室 援護グループ勉強会	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方を対象に健康体操・ウォーキング等を実施した。(年4回延べ109名参加)</li> <li>地域の援護グループを対象に普通救命講習を実施した。(30名参加)</li> </ul>
ボランティア育成	ボランティア支援活動 青少年福祉活動 五本松小ふれあい会	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特別養護老人ホームにて定期的にボランティア活動「シーツ交換」を行った。(年10回延べ159名参加)</li> <li>初富・五本松小学校、第5中学校、鎌ヶ谷高校の児童生徒がひとり暮らしの高齢者の方へお便りを出す事業及び手すきハガキ作り体験を実施した。(年3回106名参加)</li> <li>五本松小学校3年生と高齢者との交流会を実施した。(22名参加)</li> </ul>

	初富小昔あそび 初富小ふれあい会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初富小学校1年生と高齢者との交流会を実施した。(19名参加)</li> <li>・初富小学校4年生と高齢者との交流会を実施した。(22名参加)</li> </ul>
部 会 活 動	あじさいグループ (ミニリハビリ教室)	・障がいのある方を対象に歯科講習、体操、ゲーム等を行った。(年11回201名参加)
	サロン事業(翔友会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム、クリスマス飾り作りなどを行った。(毎月1回、年12回、延べ407名参加)</li> <li>・特別養護老人ホーム(翔裕園)との情報交換を行った。(年4回)</li> </ul>

○ 東部地区社会福祉協議会

	事業名	内 容
広 報 啓 発	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあい」を年2回発行。(9月8, 200部、3月8, 300部)</li> </ul>
	チラシの発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協お知らせ号外を発行。(6月8, 100部)</li> <li>・健康福祉フェア、ふれあい福祉まつりに参加し、パネル展示を行い、啓発に努めた。</li> </ul>
地 域 交 流	東部ふれあいまつり ふれあい福祉まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用団体サークル発表会に参加。(1, 855名参加)</li> <li>・老人クラブ、談話室の発表、東部小ブラスバンド部演奏、手話ダンス、アコースティック研究会の発表会を開催した。(934名参加)</li> </ul>
	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児親子を対象に親子遊び、子育て相談等を開催して、子育て支援を実施した。(年3回延べ91名参加)</li> </ul>
	地域のふれあいの場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道野辺小、東部小児童対象に移動児童館事業に協力した。(年3回延べ170名参加)</li> </ul>
	勉強会(障がい者と共に地域で) バス研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会「こんな症状が気になりませんか?」を開催した。(118名参加)</li> <li>・東京ガス袖ヶ浦工場見学を実施し、交流を図った。(38名参加)</li> </ul>
健 康 福 祉	健寿歩こうかい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康維持のために実施した。(年2回実施109名参加、雨天中止1回)</li> </ul>
	グラウンドゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を対象に実施した。(57名参加)</li> </ul>
	元気アップ講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を対象に体力チェック、健口体操、簡単</li> </ul>

	ミニリハビリ教室 「ほのぼの会」	レシピ紹介、試食を行った。 (年3回延べ115名参加、雪のため中止1回) ・障がいのある方を対象に、血圧測定、体操、ゲーム等を行った。(年12回延べ482名参加)
育成 研修	地区ふれあい員研修会 ちょいボラの会研修会 ボランティア育成 東部小学校5年福祉講座 青少年育成	・福祉委員と地区ふれあい員の研修会を行った。(128名参加) ・交流会、サークル発表会、グループ懇談会を実施した。(年2回延べ56名参加) ・AED、救命講習を行った。(33名参加) ・アイマスク体験、車イス体験等手伝いを行った。 ・東部小、道野辺小学校児童を対象に「手作りおもちゃで遊ぼう」を実施した。(103名参加)
そ の 他	東部地区懇談会  東部地区避難所運営 訓練	・第二中学校、道野辺小学校、東部小学校、各自治会長、地区社協役員、鎌ヶ谷警察、民生委員、子育て支援センターと地区懇談会を開催した。(28名参加) 東部地区自治会、市役所、災害ボランティア連絡協議会、東部地区社協、(400名参加)

(ちょいボラの会) ボランティア登録者 70 名

<実績>ゴミだし 292 件、話し相手 24 件 (合計 316 件)

○ 西部地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広 報	地区社協広報紙	・「あけぼの」(3,600部)を年2回発行。
地 域 交 流	もちつき大会 春のおたのしみ会 昔あそびの会	・地域、地区ふれあい員の方に協力をお願いし、もちつきを行った。<西部地区ふれあいまつりと同時開催。>(433名参加) ・地域の70才以上の方を対象に、小・中学校の演奏紙芝居を実施した。(276名参加) ・くぬぎ山児童センターと共催でけん玉、かるた等を行った。(44名参加)
	高齢者支援教室	・認知症講演会、歯科衛生士、栄養士による講演会を開催した。(年3回、131名参加)

在宅福祉社	在宅介護者のつどい どんぐり交友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の悩み事相談や、介護についての話し合いを行った。(26名参加)</li> <li>・疾病、障がいのある方を対象に、血圧測定、健康相談、体操等を行った。(年5回88名参加)</li> </ul>
ボランティア育成	体操講習会 バス研修 健康づくり教室(わかば) ウォーキング 講演会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を対象に国際武道大学の先生を招いて講習会を実施した。(44名参加)</li> <li>・市のバスを利用し、NHKスタジオパークを見学し、交流を図った。(34名参加)</li> <li>・きらり鎌ヶ谷体操、講師による体操教室、ウォーキングの講習を開催した。(年4回延べ121名参加)</li> <li>・健康維持のために、鎌ヶ谷大仏から白井方面で実施した。(33名参加)</li> <li>・西部小学校と共催にて児童文学作家を講師に招いて、テーマ「命の授業」を開催した。(217名参加)</li> </ul>
その他	ミニリハビリ教室(こぶしの会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くぬぎ山地区の70歳以上の方を対象に軽体操、ミニコンサート、血圧測定等を行った。(年9回484名参加)</li> </ul>

○ 南部地区社会福祉協議会

	事業名	内容
総務	地区社協広報紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「なんぶだより」(6,200部)を年2回発行。</li> <li>・かまがや福祉健康フェアに活動パネルを展示。</li> </ul>
在宅福祉社	さわやかライフ倶楽部 高齢者バスハイキング 地区リハビリ 子育て支援 ウォーキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を対象に、健康体操を実施した。(年3回延べ182名参加)</li> <li>・一人暮らし高齢者を対象に香取市に訪問し、交流を図った。(40名参加)</li> <li>・障がいのある方を対象に健康相談、機能訓練等を行った。(年11回延べ112名参加)</li> <li>・食育、人形劇、3B体操を実施した。(年3回延べ72名参加)</li> <li>・東武鎌ヶ谷駅周辺の水源地めぐりを実施した。(27名参加)</li> </ul>

	秋のおたのしみ会	・道野辺保育園と談話室の交流会を行った。 (88名参加)
事業	(災害時支援部会) 南部ふれあいの集い 防災訓練 防災倉庫点検	・講演「知っておきたい！後見制度」「高齢者の災害時の備え」を開催した。(参加者120名) ・市社協災害ボランティアセンター訓練参加した。 ・防災備品の点検(8名参加) ・防災備品の整理と購入及び防災訓練の計画を行った。(年2回延べ18名参加)
	(地域交流部会) 道野辺保育園との交流 南児童センターとの交流 南部芸能交流大会 南部ふれあいの集い 公民館まつり参加 料理教室	・花壇の手入れや園行事の参加をとおして園児との交流を図った。(年7回延べ20名参加) ・ゲーム大会、春まつり等に参加し交流を図った。(年4回延べ9名参加) ・老人会対象に実施した。(88名参加) ・弁護士による「知っておきたい！成年後見制度」講演会を開催した。(120名参加) ・健康相談、喫茶コーナー、活動展示で地域交流を行った。(765名参加) ・ケーキ、チョコレート作りを行った。(16名参加)
	(なんぶ孫の手会部会) ボランティア研修会 孫の手研修 のびのびルーム支援	・地域ボランティア(ゴミ出し、施設ボランティア等)活動を行った。(年間506件) ・ボランティア入門講座に参加した。(参加者9名) ・「クリーンセンターしらさぎ」見学を実施した。(参加者34名) ・運動会、クリスマス会、卒園式に参加した。(参加者12名)
	その他 慈祐苑のお花見、納涼祭支援	・介助ボランティアとして参加した。(41名参加)

○ 北部地区社会福祉協議会

	事業名	内容
広報	地区社協広報紙	・「北部地区社協だより」(2,700部)を年2回発行。
ふれあい交流	ふれあいお楽しみ会 ふれあいバスハイク おせんべい焼き	・北部公民館を会場に、高齢者の交流と引きこもりの防止を目的に、おしゃらく踊り、花笠会、八丈太鼓等で交流を図った。(76名参加) ・ひとり暮らしの高齢者対象に、「佐原の街並み」へ行き交流を図った。(28名参加) ・栗野コミュニティセンターを会場に、おせんべい、マシュマロ焼き、昔あそびを通して、交流を図った。(50名参加)
在宅福祉	介護予防教室 友愛訪問	・ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯を対象にスポーツインストラクターによる軽体操、歯科衛生士による口腔ケア、栄養士による講話を実施した。(年3回延べ118名参加) ・ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯へ品物を持って訪問し、安否確認を実施した。
ボランティア育成	健康体操 医療講座 地域交流会	・健康運動指導士による軽体操を実施した。(年6回延べ169名参加) ・救命講習「講話とAEDの講習」(16名参加) ・地区ふれあい員、民生委員、自連協福祉委員、自治会役員を対象に研修会を行った。(44名参加)
その他	かまがや福祉健康フェア 北部ふれあいまつり	・パネル作成、展示。 ・地区社協の活動内容のパネル展示、炊き出し用具等の災害備品展示。(来場者2,400名参加)

3 ボランティアセンター事業

市内のボランティア活動の拠点として、ボランティアにかかわる相談、連絡、調整、育成をはじめ、市民を対象にしたボランティア体験、各種講座等、ボランティア活動の推進に努めた。また、ボランティア団体への支援や市内福祉団体等からの依頼により、ボランティアをテーマとした福祉講座にも協力した。また、本年度は総合福祉保健センターを会場に災害ボランティアセ

ンター立ち上げ訓練(9月20日：50名参加)を実施した。

①相談・活動状況

相談件数	3,313件
斡旋件数	727件

②登録状況

ボランティア団体(43団体)	1,171名	災害ボランティア保険加入者(31名)
個人ボランティア	146名	
合計	1,317名	

○事業の内容等

事業名	開催日	参加者
個人ボランティア継続説明会	4月14日	14名
ボランティア講座	6月23日	55名
夏休み福祉講座(5コース)	7月24日～8月7日	10名
市民ボランティア体験講座 (前期11コース・後期8コース)	9月5日～9月25日(前期) 2月6日～20日(後期)	16名 16名
災害ボランティア養成講座	11月17日	24名
ボランティア活動スキルアップ公開講座	2月10日	111名

○講師派遣(ボランティア活動等に関する広報及び啓発)

事業名(依頼先等)	開催日	参加者
子育てサポーター養成講座(こども課)	5月20日	10名
ブックスタート事業(健康増進課)	5月28日	19名
子育てネットワーク会議(こども課)	7月31日	27名
槇の木レオクラブ	8月19日	学生19名 ボランティア12名
福祉講座(中部小学校5年生)	10月21日	児童159名 ボランティア50名
福祉講座(初富小学校5年生)	10月31日	児童91名、職員4名 保護者65名 ボランティア15名

福祉講座(東部小学校5年生)	11月12日	児童87名 ボランティア31名
こども発達センター懇親会(こども課)	1月29日	26名

#### 4 在宅サービス事業

##### (1) ふれあいサービス

高齢者や心身に障がいのある方、子育て中の方が日常生活でお困りのとき「利用会員」となり、地域の中から参加した「協力会員」が家事援助等のサービスを有料で提供する会員制の相互扶助の福祉サービスを実施し、利用会員の自立を目標に、在宅福祉の増進に努めた。

##### ○活動状況

協力会員	登録者数	31名
	活動人数	17名
利用会員	登録者数	53名
	利用人数	42名
延活動利用回数		1,261回
延活動利用時間数		2,228時間

##### ○協力会員の研修会

内 容	開 催 日
協力会員登録・更新説明会及び講演 講演「水分補給」～大塚製薬の話～	4月16日
調理実習「子どものいる家庭で好まれる食事づくり」 講義「食中毒予防のための心得」	6月13日
講演「成年後見制度」	9月2日
講義「心を解放する方法」実習「ラフターヨガ」	1月29日
調理実習「高齢者に喜ばれる食事づくり」 講義「冬場の栄養補給について」	2月17日
福祉施設概要説明・見学 特別養護老人ホーム「さつまの里」	3月4日

参加延人数 72名

##### (2) 在宅介護者のつどい

在宅で身体の障がいや認知症等により、要介護状態にある家族等を介護し

ている方を対象に、リフレッシュ事業を開催し日頃の介護疲れを癒し、介護者同士の情報交換の場として、月1回実施した。

また、高齢者支援課の協力により健康面などの相談を行った。

(事業内容)

内 容	開催日	参加者数
お花見(貝殻山公園)	4月10日	22名
介護体験等意見交換	5月20日	13名
バス交流会(米屋第2工場)	6月18日	25名
レクリエーション(*台風の為中止)	7月11日	0名
ミニコンサート	8月29日	15名
手工芸教室(押し花の壁掛けづくり)	9月17日	15名
フラダンス	10月20日	9名
健康に役立つ調理実習	11月20日	10名
クリスマス会(キャンドルアレンジメント)	12月16日	22名
新年会(音楽療法及びピアノ演奏)	1月23日	15名
紙細工教室(小物入れ作り)	2月24日	15名
講演会「口腔ケア」	3月6日	8名

○地区別「在宅介護者のつどい」

- ・在宅介護の現場で介護する家族の孤立を予防する一助として、西部地区社協の協力により地区懇談会を実施した。(7月24日開催)

## 5 相談事業

(1) 心配ごと相談(毎週水曜日 10:00~14:00)

開催日数は49日であり、民生児童委員9名、学識経験者3名で相談にあたった。

(2) 心の相談(毎週月、金曜日 9:30~15:00)

開催日数は68日であり、カウンセラー3名で相談にあたった。

○相談内容・件数

(件)

	相談内容	心配ごと相談		心の相談	
		来談	電話	来談	電話
1	生計問題	5	0	0	0
2	年金問題	1	0	0	0

3	職業・産業問題	1	3	0	0
4	住宅問題	1	0	0	0
5	家族問題	20	10	19	21
6	結婚問題	0	0	0	0
7	離婚問題	2	2	0	0
8	健康・衛生問題	2	1	6	19
9	医療問題	0	0	1	3
10	精神衛生問題	5	9	0	0
11	人権・法律問題	0	1	0	0
12	財産問題	1	2	0	0
13	事故問題	0	0	0	0
14	児童福祉・母子保健問題	0	0	0	0
15	教育・青少年問題	0	0	0	0
16	心身障がい者（児）福祉問題	0	0	0	0
17	母子・父子福祉問題	0	0	0	0
18	老人福祉問題	1	1	0	0
19	苦情問題	2	1	0	0
20	その他	2	6	0	2
合 計		43	36	26	45
総 合 計		79		71	

○相談員研修会

相談員を対象に、日頃の相談業務に役立つ研修会を開催した。

開催日	平成26年11月25日
講師	葛飾区消費生活相談員 高橋 恵津子氏
内容	講義及び演習「消費者トラブルへの対処法」

6 資金貸付事業

◎総貸付相談件数 162件

(1) 福祉資金（鎌ヶ谷市社協独自の貸付）

- ・低所得世帯で一時的に生活等が困難な世帯への貸付。

○貸付金額 64,000円（2件）

○年度末貸付額537,420円<社協82,000円（4件）、社会福祉課取扱い455,420円>

(2) 生活福祉資金（千葉県社協の受託事業）

- ・低所得世帯、身体障害者世帯等の自立更生、生活の安定を図るための貸付。

総額 3,849,927円（17件）

資金種類		内 訳	件 数
総合支援資金	生活支援費	228,000円	1
	一時生活再建費	87,267円	1
教育支援資金	教育支援費・修学支度費	2,242,000円	3
福祉資金	緊急小口資金	650,300円	9
	葬祭費	443,000円	1
	特別資金※	199,360円	2

※特別資金（生活保護受給世帯等の日常生活上一時的に必要な資金）

- ・他市社協からの移管事務

（船橋市より台帳移管2件）

① 緊急小口資金 93,000円（8月27日償還完了）

② 福祉資金 障害者自動車購入費 1,000,000円

- ・生活福祉資金の償還率について〈平成26年4月～平成27年3月〉

償還期間に入っている者は130名中119名

償還計画に基づく、償還率は24.96%

（償還状況）

状況	人数	割合
優良債権（計画通り）	30	25.3%
遅れながら返済、減額して返済、6カ月未満の滞納	12	10.0%
不良債権（6カ月以上滞納）	77	64.7%

- ・償還指導の内容（平成26年8月からの集計）

① 借受世帯への訪問 66件

② 電話による世帯状況調査 31件/月平均

7 地域福祉権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業

地区社協や民生児童委員、介護事業所や地域包括支援センター、福祉行政機関等に対して、事業の啓発活動を行った。また福祉サービスの利用手続きや、日常生活の金銭管理等を行うことが難しい状況にある高齢者や障がい者等の生活を安定させるための相談受付及び契約業務を次のように取り扱った。

① 相談・訪問調査等

区 分	相談受付人数	初期相談・訪問調査 延べ件数
高齢者	10	18
知的障がい者	2	2
精神障がい者	2	2
上記以外	5	21
合 計	19	43

\*相談受付人数の内、生活保護受給者6人

② 主な相談内訳（複数相談あり）

区 分	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
福祉サービス手続き	6	0	0	6	12
日常的な金銭管理	14	2	2	9	27
書類等預かり財産保全	2	0	0	8	10
成年後見制度に関して	3	0	0	0	3
合 計	25	2	2	23	52

③利用契約件数

区 分	件 数
高齢者	1

④生活支援員登録者数6名（各地区につき1名）

⑤関係機関連絡会

日常生活自立支援事業への理解と権利擁護問題に関して、行政及び民間団体と相互に連携し、情報交換を中心とした会議を開催した。

（2月25日開催）

(2) 成年後見制度の啓発事業

① 講演会等

- ア 9月2日 東初富公民館ふれあいホール参加者123名
- ・ 講談師 神田織音氏による講談「認知症の老姉妹を食い物に」など3話
  - ・ 司法書士 福本隆司氏による講演「法定後見制度・任意後見制度の概要について」
- イ 9月6日(南部地区社協主催:南部ふれあいの集いの一部) 南部公民館大集会室 参加者120名
- ・ 法テラス千葉法律事務所所属弁護士による「知っておきたい成年後見制度」をテーマとする寸劇を交えた制度説明

② 相談会

期日	会場	相談数	相談内容
10月7日	東初富公民館	3件	夫の任意後見、実母の金銭管理等
10月14日	南部公民館	3件	自分の後見人、妻の母の金銭管理等
10月30日	市社協・相談室	3件(キャンセル1)	実母の後見人、重度障がいのある実子の後見人等

8 善意銀行

○寄付金総額 1,356,152円(48件)

○金銭の払出し (円)

払出先	金額	備考
地区社協	195,963	指定寄付、活動助成金
ボランティア・福祉団体等	102,239	指定寄付
要援助者支援	61,400	災害見舞金等、帰宅旅費
災害用備品等	64,324	高圧洗浄機、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練用非常食等
合計	423,926	

○物品の払出し

払出先	物品名
すまいる祭り	クリスマス菓子セット404袋
市内福祉施設	タオル類240枚

## 9 受託事業

### (1) 福祉作業所友和園（指定管理者制度）

法定事業所（就労支援継続B型と生活介護）の多機能型事業所として、心身に障がいがあるため就職困難な方に対し、社会生活における適応性を高める指導を行った。所員の定員は就労支援継続B型20名（在籍は14名）、生活介護10名（在籍11名）であった。

生活指導の面では、社会自立、身辺自立に必要な基本的な生活習慣が身に付くように、月例行事などいろいろな機会をとおして、知識、技能及び就労態度を養うための指導を行った。また、作業指導の面では、ラベル貼り、菓子箱折り、部品の袋詰め等の簡易作業や地域新聞の配達、公園の清掃、アルミ缶回収の作業を行った。

また、自主生産として、クッキー、ケーキ、手芸品、紙すき製品を作り販売した。

工賃収入として、1,492,630円であった。

その他、作業所の円滑な運営を図るため、保護者会を3回実施した。さらに、広報「ゆうわ」を3回発行し、施設内外の情報提供に努めた。

### (2) 地域福祉センター（指定管理者制度）

地域福祉活動の拠点となる、総合福祉保健センター内の地域福祉センター（大会議室〈年間利用252回〉、団体活動室〈年間利用376回〉、調理室等）の貸出し業務を行った。

## 10 共同募金運動

### (1) 赤い羽根募金（10月～12月実施） (円)

区 分	募金団体等	募金額
戸別募金	28自治会	6,044,522
学校募金	市内小、中学校、高等学校	168,741
法人募金	商店、会社等 281件	892,833
その他募金	職域、個人、団体等	180,701
合 計		7,286,797

※ 赤い羽根募金は全額、千葉県共同募金会に送金し、翌年度の事業費として約60%の配分を受ける。

(2) 歳末たすけあい募金(12月実施)

○収入 (円)

区 分	募金団体等	募金額
戸別募金	28 自治会	3,623,424
その他募金	法人、個人、団体等	273,915
合 計		3,897,339

○配分 (円)

区 分	配分先	金 額
要援助世帯	70 世帯	2,597,000
市民入所施設	25 施設	570,000
市内施設・団体等	17 件	715,072
合 計	126 件	3,882,072